

公益社団法人川口市防火安全協会
平成 30 年度 事業 報告

火災等の災害防止を図るため、防火知識の普及啓発活動及び防火防災管理者並びに危険物取扱者等の防火防災関係者の資質の向上を図るための講習会等育成事業を実施した。

1 防火思想普及啓発事業

(1) 春・秋火災予防運動に伴いポスター・チラシ等作成・配布

ア小学生を対象にした火災予防ポスターコンクール開催 応募数 45校 899点
イ春の火災予防運動 ポスター 3,000枚 作成・配布
ウ秋の火災予防運動 ポスター 3,000枚 作成・配布

(2) 荒川ふれあいまつり（役員・防火管理委員等対応 21名）

10月21日（日）川口市浮間ゴルフ場 住宅防火フェア
ぬりえコーナー来場者 2,500名 啓発用風船配布 800個

(3) 街頭広報の実施（危険物委員等対応 13名）

11月9日（金）JR京浜東北線西川口駅東口及び西口周辺
秋の火災予防運動として、歩行者に啓発用物品配布（ハンドタオル1,000枚）

(4) 防火ポスター展示

11月9日（金）～15日（木）SKIPシティA棟ホール
秋の火災予防運動の一環として、ポスターコンクール入選作品の展示

(5) 少年少女消防体験教室

11月17日（土）消防局 参加者 小学生53名
小学生の職場体験及び防火知識の普及啓発

(6) 電光掲示板による広報

11月9日～15日、3月1日～3月7日 川口駅前キャスティングビジョン
秋・春の火災予防及び住宅用火災警報器設置の広報CM放映

(7) 講演会及び研修

ア 危険物施設安全推進講演会（研修）

6月5日（火）東京都 全国町村会館（東京都） 参加者 18名

イ 埼玉県危険物安全講演会（研修）

6月8日（金）埼玉県 さいたま市民会館うらわ 参加者 15名

ウ 視察研修

10月26日（金）参加者 29名

海面上昇や気候変動を引き起こす地球温暖化を防止するために、この原因となる二酸化炭素排出量が少なく、環境への負担が少ない、枯渇することのない日照や風を新エネルギーとして利用する(株)カネカ鹿島工場の大規模太陽光発電所(メガソーラー)と(株)ウィンド・パワー・グループのウィンド・パワーかみす第1・第2洋上風力発電所(茨城県神栖市)を見学した。

(8) 啓発資料「防火協会だより」の発行 第124号 6月 1,000部

(9) 「防災手帳」の作成・配布 900部

(10) 「消防関係図書」の取扱い 596部

(11) 防災ビデオ・DVD等の貸出

(12) 表 彰 優良事業所 14事業所 優良防火管理者 6名
優良危険物取扱者 6名 功労表彰 7名

(13) 消防防災フェア（事務局員等対応3名）

2月24日（日） 川口西口広場 春の火災予防運動の一環

来場者に啓発品配布 火の用心風船 290個、防火ぬりえ 100枚、防火チラシ 500枚

(14) 創立55周年記念事業の準備

創立55周年記念事業検討委員会（総務委員会）

4月17日、9月4日、2月7日 消防局会議室・ベルヴィ武蔵野

2 講習会等育成事業

(1) 防火・防災管理講習会の開催（11回 1,417名）

ア 甲種防火管理新規講習 6回 受講者 799名

イ 甲種防火管理再講習 2回 受講者 200名

ウ 防火・防災管理新規講習 3回 受講者 418名

(2) 危険物取扱者等の講習会〔受講者数は当協会取扱数を記載〕

ア 危険物取扱者保安講習（26回 299名）

(A) 給油取扱所 9回 さいたま市他 受講者 99名

(B) その他施設 17回 さいたま市他 受講者 200名

イ 危険物取扱者試験準備講習（20回 20名）

(A) 甲 種 3回 鴻巣市他 受講者 4名

(B) 乙種第4類 17回 川口市他 受講者 16名

(3) 事業所自衛消防隊の育成

第41回事業所自衛消防隊訓練発表会

10月10日（水） 川口オートレース場 第3駐車場

事業所自衛消防隊 18隊 隊員他 221名参加

3 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 諸会議の開催

ア 通常総会 5月23日 川口総合文化センター・リリア 展示ホール

イ 理事会・正副会長専務理事会議 4月・7月・12月・3月 消防局会議室他

ウ 監査会 4月11日 消防局会議室

エ 総務委員会 4月17日 消防局会議室

オ 自衛消防隊委員会 9月3日 消防局会議室

(2) 関係団体との密接な連携

埼玉県、消防局及び関係団体との連携を密にして事業の円滑な推進を図った。

4 会員状況 会員数 720件（平成31年3月31日）

内訳：正会員 719件 賛助会員 1件